



藤沢西ロータリークラブ

イマジン
ロータリー

2022～2023年度 Weekly-Report

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか

会長 磯田 賢吾
幹事 駒井 洋之

事務局 〒251-0047
藤沢市辻堂2-9-1
横浜銀行辻堂支店内

2022年 9月1日木曜日
第2827回例会 本年度7回目

点鐘 磯田会長 S.A.A 松尾S.A.A ソングリーダー 端山会員

米山奨学会奨学生 李 俊龍 様

会長挨拶

会員の皆様、本日はご参加頂きありがとうございます。
 コロナ感染者数が著しく増加しており、そのため不参加となった方も多くおられますが、マスク会食の徹底など感染対策に十分留意してこの時間を楽しく過ごしたいと思えます。
 この会場に来る前に、大澤直前会長、駒井幹事と共に「夢食堂」のセミナーに参加して参りました。改めて「夢食堂」の意義を感じ、IMIに向けての準備を進めていきたいと思えます。
 本日は前年度会長幹事の慰労会です。
 大澤さん、芳川さん、一年間お疲れ様でした。そしてありがとうございました。
 本日も宜しくお願い致します。

幹事報告

- ・ 9/24. 25藤沢市民祭り エンドポリオキャンペーン
- ・ 地区大会への出席をお願いします。

委員会報告

会員増強委員会 端山会員

来週は会員増強についての卓話になるので、各自候補者の選出をお願いします。

プログラム委員会 大澤会員

変更しました第2期のプログラムを配布しますので、各自確認をお願いします。

親睦委員会 駒井幹事

9/22の親睦ゴルフのエントリーをお願いします。

スマイルカード

磯田会長 9月にはりりしましたが、まだまだ暑い日が多そうです。
 またコロナもなかなか終息しませんね。皆様、ご自愛ください。
 小澤実行委員長、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

駒井幹事 残暑 厳しいですけど、みな様 体調には気を付けましょう。
 小澤会員、本日の卓話 よろしくお願ひ致します。

原田会員 残暑が厳しい頃です。夏の疲れがでませぬ様に。妻の誕生日祝いを有難うございます。

大澤会員 皆様 体調をくずされてる方が増えてます。くれぐれもお大事に。

松尾会員 皆様まだまだ暑い日が続きますね。お体に注意してください。
 小澤会員 卓話よろしくお願ひ致します。

3分間スピーチの宮下会員
クラブ設立当初のお話などを伺いました





米山奨学会奨学生 李 俊龍 様

就職も内定し、学校生活も充実しているようです。
学生生活もあと半年。
有意義な時間を過ごしてもらいたいものです。



本日の献立
夏野菜カレー

9月19日
原田会員夫人お誕生日
おめでとうございます



IM実行委員会 小澤IM実行委員長

2022-23年度 IM実行委員会
実行委員長 小澤 一成



I M (Intercity Meeting) とは？
I M (Intercity Meeting) / 都市連合会
都市連合会の略称。

- ▶ インターシティミーティング。グループ、分区分単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。テーマはロータリーのこと、そして一般社会のこと、そのときに話題になっていること、考えなければならない問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広め深めるとともに、グループ、分区分内の会員の親睦も重要な目的です。懇親会も併せて開催されます。
- ▶ (ロータリーの友)

第2780地区第3グループIM (インターシティミーティング)
主幹：藤沢西ロータリークラブ

開催日：2023年3月19日(日)
開催時間：未定
開催場所：藤沢商工会議所(ミナパーク)6F
：藤沢サンハレット広場
：新郷ギターライブ館

参加者：第2780地区第3グループ会員
内容：夢食堂(フードボンププロジェクト)
：藤原和美さん、ロシア訪問記
：大懇親会

フードボンププロジェクト(夢食堂)
子どもたちが、いつでも安心してご飯を食べられる社会へ
※2022年5月5日より事業名称が「フードリボン」に変更されました

- ▶ フードボンププロジェクト(夢食堂)をIMにて開催する経緯
- ▶ 2021年10月7日 第2793回例会に夢食堂代表の講演を行って歓迎し例会を開催した。
- ▶ 2022年
- ▶ 日本の貧困率は15.7%と世界のOECD加盟42か国中 ウースト15位
- ▶ G7主要先進7か国 ウースト2位
- ▶ 18歳未満の子供では半数の48.3%が貧困状態にある。
- ▶ 貧困の家庭では、子どもが食事を摂取する回数は1日1回か2回に留まっており、成長期の子どもに必要な栄養素を摂取することが出来ない場合、心身に不安定になることが医学的に認められています。



価値

<p>子ども達</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食事ができる ● 愛され支えられる経験 ● 社会で役に立つ体験 ● 夢を学べる・見られる 	<p>地域の大人</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会貢献心が満たされる ● 働く輝く大人の魅力を伝えるチャンス
<p>飲食店</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 顧客の共感 ● スタッフのやる気 ● 未来の顧客 ● 飲食店の存在意義の確立 	<p>生産・流通者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フードロス削減 ● 社会貢献 ● 認知が広がる

私たちは、

「子どもたちが、いつでも安心してご飯を食べられる世の中にしたい」

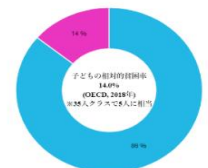
という思いから、「飲食店x子ども食堂」の新しい形として

フードリボンの導入を、全国の飲食店さまに

呼びかけています

本年度IM実行委員長を仰せつかりました。

9月1日の例会において、初のIM実行委員会を開催致しました。当初より、IMの開催内容は、漠然とですが『夢食堂を開催する』と、決定しておりました。まずは、クラブの会員に夢食堂をどのようにすれば、当クラブを除く9クラブの会員に周知して頂く事が出来るのか、その周知の仕方は、どのようにして行くのか。と投げかけさせて頂きました。様々な意見を頂戴し、次回以降の実行委員会において、少しずつ形にしていきたいと思っております。



■ 貧困ライン(一人当たり年収約1.27万円未満)より上で暮らし子ども達
■ 貧困ライン(一人当たり年収約1.27万円未満)以下で暮らし子ども達

★出席報告： 駒井幹事

本日分 会員数 17名 出席義務者 11名・出席免除者 1名 Zoom参加 0名 メイク 2名 合計出席者 14名
出席率 82.3%